Wittgenstein Memorial
International Piano Competition
for Left-Hand

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

第16回 左手のアーカイブコンサート

第2回左手のピアノ国際コンクール開催記念

～左手ピアノ音楽の全盛期から現代 1916年→2022年～

プログラム
- **武谷あい子作曲「トッカティーナ」**（第2回左手のピアノ国際コンクール作曲部門:優勝作品）
- **第2回左手のピアノ国際コンクール作曲部門入選者による委嘱作品**
  - 板村博貴「左手のための3つの小品」より抜粋
  - 大野瑞季「4つの花」より抜粋
  - 青木聡汰「The Bird for the left hand」•早坂眞子（ピアノ）
  - 朴守賢　「ワンハンドピアノのためのシンフォニア」
- **J.S.バッハ作曲「シャコンヌ」**（ブラームス、ウィトゲンシュタイン編）
  智内威雄（ピアノ）
- **コルンゴルト作曲「左手ピアノのための組曲 op. 23」全5楽章**
  智内威雄（ピアノ）、尾池亜美（ヴァイオリン）、石上真由子（ヴァイオリン）、山澤慧（チェロ）

2022. 12/18 sun

開場13:30・開演14:00
終演16:00予定（途中休憩あり）

銀座 王子ホール

（東京都中央区銀座4丁目7番5号）

■料金（全自由席）

前売	一般3,000円、学生2,000円、ペア5,000円（前売のみ）
当日	一般3,500円、学生2,500円
LIVE STREAM 前売・当日	オンライン配信チケット1,500円（ライブ配信＆コンサート終了後3週間視聴可）

■チケット販売所

王子ホールチケットセンター　発券手数料 無料（電話予約の場合）
☎03-3567-9990（受付時間:平日10:00～18:00）

一般社団法人ワンハンドピアノミュージック事務局　発券手数料 200円／件
☎090-6047-3005（受付時間:平日10:00～17:00）
✉contact@onehandpianomusic.com
※氏名、住所、電話番号、希望枚数をご連絡ください。
右記QRコードからもお申し込みいただけます。

●オンライン配信用チケット
右記QRコードよりお申し込みください。
※メール返信にて配信情報、料金のお支払いについてご案内します。

主催:一般社団法人ワンハンドピアノミュージック　後援:ウィトゲンシュタイン記念左手のピアノ国際コンクール実行委員会、タッキー816みのおエフエム
助成:文化庁「ARTS for the future! 2」

第16回 左手のアーカイブコンサート

第2回左手のピアノ国際コンクール開催記念

～左手ピアノ音楽の全盛期から現代1916年→2022年～

2022.12/18sun 開場13:30・開演14:00

銀座 王子ホール（東京都中央区銀座4丁目7番5号）

PROFILE ●プロフィール

智内威雄 ちない たけお

1976年埼玉県生まれ。東京音楽大学、ハノーファー音楽大学を卒業。留学中にグリーグ国際コンクール、マルサラ国際コンクールに入賞受賞するが、右手に局所性ジストニアが発症する。2003年から左手のピアノ音楽の復刻普及を目指し「左手のピアニスト」として本格的な活動を開始する。芸術振興事業とともに教育福祉事業を手がけ、音楽活動が高く評価されている。
2007年に関西テレビ、2013年にNHKがドキュメンタリー番組（月間Galaxy賞受賞）を制作・放送される。2016年に神戸アートアワード大賞受賞、2017年にJasrac音楽文化賞を受賞する。2018年に世界初となる左手のピアノ国際コンクールを主催。2019年にNHKが制作した同コンクールのドキュメンタリー番組が総務大臣賞にノミネートされるなど普及活動と共に演奏分野としての評価も高まっている。2020年にNHKがインタビューによるドキュメンタリー番組「こころの時代」を制作・放送。2020年に埼玉県蕨市けやき文化賞受賞。2022年に第5回たかじんアワード受賞。
現在は東京音楽大学にて後進の指導にあたる。一般社団法人ワンハンドピアノミュージック代表理事、「左手のアーカイブ」プロジェクト代表を務める。社会活動として大阪府箕面市の特命大使、埼玉県蕨市のPR大使を務める。著書に『ピアノ、その左手の響き:歴史をつなぐピアニストの挑戦（太郎次郎社）』。

【ヴァイオリン】

尾池亜美 おいけ あみ

2008年、第11回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位。2009年、第78回日本音楽コンクール第1位、聴衆賞（岩谷賞）ほか受賞。2011年、第2回RNCMマンチェスター国際ヴァイオリンコンクール第1位、委嘱課題曲最優秀演奏賞。2013年、第12回カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール第2位。
これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ジュール交響楽団などのオーケストラと共演。また国内のみならず、イギリス、スイス、セルビア、韓国、中国等でもリサイタルを開催。
3歳より叔母山下真澄の手ほどきによりヴァイオリンを始める。父の転勤で6歳より2年間スイスに在住、ハビブ・カヤレイ氏に師事。帰国後、石井志都子氏に師事。東京藝術大学附属高校、同大学音楽学部にて澤和樹、ジェラール・プーレ、オレグ・クリサの各氏に師事、安宅賞、アカンサス賞、同声会賞を受賞し卒業。スイス・ローザンヌ高等音楽院にてピエール・アモイヤル氏に、イギリス・王立北音楽院、グラーツ芸術大学にてヤイル・クレスに師事。ロームミュージックファンデーション、明治安田クオリティオブライフ奨学生。東京藝術大学にて後進の指導にあたる。

【ヴァイオリン】

石上真由子 いしがみ まゆこ

日本音楽コンクール等、内外のコンクールで優勝・受賞多数。NHKクラシック音楽館、題名のない音楽会、NHK-FM名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァ等に出演。東京響、日本フィル、大阪フィル、京響、仙台フィル、ブラショフ国立交響楽団、東京シティ・フィル、セントラル愛知など、国内外で多数のオーケストラと共演。2021/22シーズンは、コンポージアム2021で東京都響とのデュサパン作品共演が絶賛されたほか、大阪響や読売響との共演も好評を博し、関西フィルとの共演の様子はNHK-FMブラボー！オーケストラにて放送された。
海外の音楽祭にも多数出演し、ソロ活動と共に長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山のメンバーとしても活躍するほか、自らが主宰するEnsemble Amoibeシリーズで室内楽公演をプロデュースしている。
Music Dialogue、CHANEL、京都コンサートホール、おんかつアーティスト。
京都市芸術新人賞、大阪文化祭賞奨励賞、青山音楽賞 青山賞受賞。2019年に引き続き、2021年の関西での活動に対して音楽クリティック・クラブ賞 奨励賞受賞。

【チェロ】

山澤慧 やまざわ けい

東京都町田市出身。東京芸術大学附属高校、同大学を経て、同大学院を修了。大学卒業時に同声会賞受賞、大学院修了時に大学院アカンサス賞受賞。第21回市川新人オーディション優秀賞。第10回ビバホールチェロコンクール第3位。第17回コンセールマロニエ21弦楽器部門第2位。第2回秋吉台音楽コンクールチェロ部門第1位。第11回現代音楽演奏コンクール"競楽XI"第1位、第24回朝日現代音楽賞受賞。
音川健二、藤沢俊樹、河野文昭、西谷牧人、鈴木秀美、山崎伸子の各氏に師事。文化庁新進芸術家海外研修員として、フランクフルトにてアンサンブル・モデルンのチェロ奏者、M.Kasper氏に師事。
チェロアンサンブルXTC、アンサンブル室町、Tokyo Ensemnable Factory、音楽集団"渦々"、アンサンブル・エクソフォニー・トウキョウメンバー。藝大フィルハーモニア管弦楽団首席チェロ奏者、千葉交響楽団契約首席チェロ奏者。

早坂眞子 はやさか まこ

第1回左手のピアノ国際コンクール 3位受賞

宮城県仙台市出身。現在、東京音楽大学ピアノ演奏家コース4年在学中。高校2年生の頃、右手に局所性ジストニアを発症し、左手のピアノ曲を学び始める。以後は左手のピアノ曲でコンクールに出場するなど研鑽を積む。第1回ウィトゲンシュタイン記念左手のピアノ国際コンクールプロフェッショナル部門第3位。第22回日本演奏家コンクール大学生の部第3位。第21回大阪国際音楽コンクールリサイタルコースエスポワール賞。第22回大阪国際音楽コンクールピアノ部門Age-U第3位。初アルバム『Departure』発売中。
これまでに、水野麻由美、石井理恵、佐藤彦大の各氏に師事。現在、鷲見加寿子、智内威雄の各氏に師事。

●お問い合わせ **一般社団法人ワンハンドピアノミュージック** 電話番号：090-6047-3005 メールアドレス：contact@onehandpianomusic.com